瀬戸内発見伝 巻の七

『邑久町史地区誌編』発売！

合併前から編さんが続けられてきた『邑久町史地区誌編』が刊行されました。

この本は、邑久町が町制を施行する前の旧村（邑久、福田、今城など）ごと、江戸時代の村にあたる大字（尾張、山手、山田庄など）ごとに、わたしたちの生活に身近な話題をたくさん取り上げながら、この度の合併で大きく変わった邑久町の、合併前の姿を記録しています。旧村のころの人口や産業の状況、各大字では江戸時代の村の様子も紹介し、現代との比較もできるようになっています。

邑久町史地区誌編

また、大字ごとにお宮やお堂、記念碑など現在家の周辺で見られるものを紹介し、解説しています。人物や顕彰碑、名所・旧跡などのほか、現在行われなくなった伝統行事や村の出来事、言い伝えなども、古老の記憶を交えて紹介しています。

まとめてみると、実に多くの神様や仏様が祀られていることが分かります。村の産土社、氏神様、稲荷様、祇園様、金毘羅様、恵比寿様、地神様、荒神様、妙見様、天神様、愛宕様、観音様、地蔵様、お大師様、牛神様、馬神様、など…。それぞれに村の安全、豊作豊漁、商売繁盛を願い、疫病や火への恐れ、牛や馬に対する感謝と供養など、日々の暮らしに直接結びついたさまざまな願いが感じられます。

付録には小字名一覧、付図として字界図を付けています。現在普通には使われなくなりましたが、土地には細かく地名が付けられています。今では意味の分からない名前もありますが、地名にはその土地がどのような場所で、どのように使われていたかを示す意味が含まれています。忘れられつつある土地の名前を記録することも本書の目的のひとつです。

本書は、地元協力者の資料提供や原稿をもとに、柴田一編集委員長（前就実大学学長）の執筆・編集によって完成しました。地域の特色・魅力を見直してほしいとの願いが込められています。

邑久町史はこれまでに「文化財編」を刊行。今後「考古編」「史料編」「通史編」を刊行予定です。ご協力よろしくお願いします。また、牛窓町史と長船町史はすでに全巻が完成し、発売中です。それぞれの地域を知る絶好の読み物です。地域づくりの知恵がたくさん詰まっています。ぜひお求めください。

『邑久町史地区誌編』

内容　地区、大字ごとに地理、沿革、お宮、お寺、祭り、人物、記念碑、伝説などを紹介、付録に小字一覧

価格　１冊３，０００円

販売場所　教育委員会、邑久町公民館、邑久郷土資料館（町史編さん室）、賞掛出張所

※『邑久町史文化財編』も好評発売中！
写真と解説で文化財を紹介１冊2,500円

長船町史（全７巻）

書籍名	定価（市民価格）
民俗編	5,000（2,000）円
史料編（上）考古・古代・中世	5,000（3,000）円
史料編（中）近世	5,000（3,000）円
史料編（下）近現代	6,000（4,000）円
刀剣編図録・刀剣編史料	8,000（6,000）円
刀剣編通史	3,000（2,000）円
通史編	6,000（4,000）円

牛窓町史（全５巻）

書籍名	定価（市民価格）
民俗編	3,500円
資料編Ⅰ 美術・工芸・建築	7,000（5,500）円
資料編Ⅱ 考古・古代・中世・近世	7,000（5,500）円
資料編Ⅲ 近代・現代	7,000（5,500）円
通史編 附牛窓町字図	7,000（5,500）円

■注文・問い合わせ先
教育委員会社会教育課
☎0869-34-5604

ジャンプ ステップ ホップ

このコーナーは、生涯学習や生涯スポーツに生き生きと取り組む皆さんを紹介します。皆さんも仲間入りしませんか？

踊りを通してふれあいを

民謡民舞

ポーズをピタリと決める民謡民舞の皆さん

邑久町公民館登録グループの民謡民舞の皆さんは、着物を着て網笠をかぶり、華麗に舞います。

富山民謡「越中おわら節」や演歌「雪椿」などの曲に合わせ、手に持つ扇子や扇などの持ち物や衣装までが変わります。皆さんは年に5曲ほどの踊りを覚え、文化祭や青葉祭（高野山）で発表したり、老人保健施設を慰問し披露したりしています。

「踊りを覚えるのは、頭の体操になるし、心も体も楽しいです」「着物を着て練習するから、それを着る楽しみもありますね」「みんなで踊ると楽しい気分になって、若返ります」と、皆さん大変意欲的で、楽しそう。興味のある人は、ぜひ参加してください。

★活動日　第２・４土曜日
午前10時～正午

★講師　安井冷子さん

★会員　10人

★会費　１回５００円

■問い合わせ先
出井文子さん
☎0869-25-0030

楽しくやる気で頑張る

牛窓西体操スポーツ少年団

跳び箱も軽くこなします

牛窓西小学校の体育館で、柔軟な動きで体操をする牛窓西体操スポーツ少年団の皆さん。マット・とび箱・鉄棒・平均台と各種目の練習に励みます。一つ一つの動きを指先まで集中させ、友達の演技中も私語することなく、真剣に見つめています。

「体操には、柔軟性と筋力が必要。でも何より、楽しくやる気になって頑張る元気な子どもをつくることです」と昭和43年から37年間も体操の指導をしている濱見尚さん。

毎年８月に参加者５００人規模で開催される「岡山小学生体操大会」では、常に優秀な成績を収めてきました。

「体操は楽しいよ。できなかったことができるようになったときは、うれしい」と、子どもたちの笑顔がこぼれます。

楽しみながら練習する牛窓西体操スポーツ少年団の団員たち

★活動日　土・日曜日
午前９時～正午

★会員　28人

★会費　月５００円

■問い合わせ先
濵見　尚さん
☎0869-34-2775